

団長の独り言

7月10日(日)「色々なものとの戦い」

今、劇団ふぁんハウスでは、来年の2月、赤坂区民センターにて開催する予定の劇団ふぁんハウス第42回公演「人生芸夢〜夢のとおり道〜」の稽古中。

「来年の2月に行く芝居の稽古をもうやっているのぉ!？」と思う事なかれ!

この団長の独り言をずーっと読まれていない方のためにご説明を致しますと、来年の2月公演「人生芸夢〜夢のとおり道〜」の前に、今年の10月「久美・美容室物語 板橋公演」がありまして、こちらは8月、9月、10月の3か月間の稽古で、完成させる予定なので、6月、7月は「人生芸夢〜夢のとおり道〜」の稽古をして8月、9月、10月が「久美・美容室物語 板橋公演」の稽古、そして11月、12月、1月、2月とまた「人生芸夢〜夢のとおり道〜」の稽古を行うというスケジュールなのだ。

こんな稽古スケジュールは初めてなので、果たして大丈夫だろうか?2月公演の稽古を今からやって、みんな飽きてこないかな?なーんて心配をしていたのだが、飽きるなんてとんでもない。

どんなに忙しくともスケジュールを調整して、土日は稽古場に来て、集中した稽古を繰り返している。

特に毎回、熱く熱く稽古をしているのは、「歌」と「ダンス」と「殺陣」。

「人生芸夢〜夢のとおり道〜」という作品は、東北地方の山深いひなびた温泉街にある古くて小さな芝居小屋の話なので、歌や踊り、そして殺陣等が登場する。もちろん、それらのエンターテイメントを

いい加減なモノにしたくない。

そこで、6月、7月はエンターテイメントの徹底的に訓練すべく、歌、踊り、殺陣の稽古を行っている。

特にメインで歌う鈴木千秋と萱場まり恵には、「歌手っぽく」じゃなくて、ちゃんと「プロの歌姫」を演じてもらいたいので、かなり厳しくダメを出し、ダンスの特訓では指先の角度まで観て、これでもかかってくらい徹底的にやっているのだが、問題なのが殺陣……。

「絡み」の皆さんは、基礎からずーっと何度も何度もやってきたので、予想以上の上達ぶりだ、かなり様になってきたのに、「芯」を行うこの私が……全然ダメ。

周りのみんなは、「すごい」「さすが」とは言ってくれるけれど、立ち回りのシーンを撮った動画を見ると、とにもかくにも私の動きが重たい……重すぎる。

自分のイメージでは、ジャンアクションクラブの若手の皆さんのように、軽やかに舞っているような立ち回りをしていたつもりだったのに、動画を見て愕然……。

20年前に「人生芸夢〜夢のとおり道〜」で、同じ役を演じて立ち回りを行った時は、もっと軽やかに舞っていたはず。

それなのに、何じゃ?このドスン、ドスンって動きは?剣裁きも中途半端だし……。20年の月日とブランクは残酷。

確かにあの頃に比べたら、GYMでのウエイトトレーニングでの質が向上したため、筋肉量が相当増えているのは、見た目からも、ベンチプレスやダンベルプレスのマックスの数値からも判断できるのだが、それが体重増につながり、瞬発力がかなり劣ってしまったように思う。

身体の柔軟は、日々念入りにストレッチを行っているので、あの頃と変わらないはずなのに、「バネ」の衰えが悲惨。

そこで、ここ最近のGYMでは、胸、背中、二頭筋、三頭筋ばかり鍛えるのではなく、足腰を鍛える事にも意識を向けて、有酸素のランニングはもちろんの事、レッグなんちゃらの回数も増やし、意識して足を鍛え、ジャンプなんぞもやっていたら、立ち回りの稽古で、なんたることか……はりきりすぎて「膝」を痛めてしまった。

胴切りの時の踏み込みの時か?ジャンプして袈裟切りをした時かもしれない……。プロ時代に行っていたほどの激しい立ち回りじゃないんだけどね……。

情けないなあ……と思うが、現実を受け止め、少しでも軽やかに艶やかに出来る

よう、無茶せず、多少の無理をしながら鍛えようと思っている。

そんな中、毎回脚本の校正をお願いしているTさんから、感想と共に疑問点、矛盾点等を鋭い視点で指摘して下さいたものが送られてきた。

どれもこれも、「確かに……」と思えるようなご指摘がほとんどで、今日稽古場でそのご指摘部分を検証しながら、役者達の意見を聞きつつ、「ここは、こういう解釈なのだから、そのままがいい」とか、「私もおかしいと思ってました」等、約2時間という時間を費やし、忌憚のない意見を出し、脚本の再構成を行った結果、これまで無理やり?演じようとしていた箇所も、しつくりくるようになった。

Tさんのご指摘で、最初「あちゃ〜そうかあ」と落ち込んだけれど、「文句」や「無責任な薄っぺらい意見」ではなく、すっごく読み込んで読み込んで、彼女自身がお話の中に入り込んでのご指摘で、平野作品のためだという本気さが伝わってくるので、彼女の意見やご指摘は、素直に受け入れる事が出来る。

そこで今日の稽古では、特に大きく変更した私演じる買収王・中沢絡みのシーンの稽古を行ってみると、すっごくしつくり!いやあー感謝、感謝である。

Tさん、ありがとうございます!これからも、よろしくお願いしますね。